

- 2 **視点**
つなぐもの
■富山県企業局次長・水道課長 酒井信久

- 3 **地域の動き**
～新潟県砂防事業発祥の地～
万内川砂防事業100周年記念事業について
■新潟県上越地域振興局 妙高砂防事務所

- 7 **技術レポート**
将来の担い手確保に向けて
建設業の働き方改革の推進について
■石川県 土木部 監理課 技術管理室

- 9 建設発生土のリサイクル技術
「回転式破碎混合工法」の新たな展開
■日本国土開発(株)

- 13 衛星測位技術を利用した除雪作業の支援システム
除雪ガイダンス装置の紹介
■(株)アルゴス



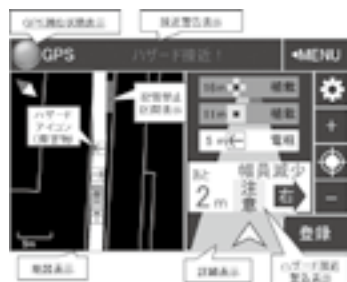
記念プレート除幕式▶P.3



無人航空機による測量と3次元データによる出来形管理▶P.7



新規開発したTMSP1800とオプション機▶P.9



歩道除雪車ガイダンス装置
ガイダンス画面▶P.13



■くろさき茶豆大橋 完成

令和3年11月に、全長245mのくろさき茶豆大橋が完成しました。新潟市内の道路橋としては初めて高速道路上を跨ぐ難易度の高い工事でした。本橋の完成にあたり、ご協力いただいた関係者に感謝申し上げます。

本橋の名称は一般公募を行い、地元代表者らで構成する選定委員会により選ばれ、地域の名産品「くろさき茶豆」を名称に取り入れることで、地域への愛着や誇りが増すとともに、名産品を市内外に広くアピールできる点が評価されました。

なお、くろさき茶豆大橋は新潟中央環状道路の一部として、令和5年春に供用を開始する予定です。

- 17 **シリーズ**
現場技術者の「知得」
ICT技術を活用した建設現場における
遠隔臨場の試行について
■北陸地方整備局 企画部 技術管理課



- 19 令和3年 7月・10月
各種要領の改正内容について
■中日本高速道路(株) 金沢支社 環境・技術管理部



立会状況(現場側) 検査状況(検査官側)
▶P.17



「日本道路の森」間伐体験交流会
▶P.21

- 21 **職場紹介**
道の先の“未知”を切り拓く
技術力で「道づくり」「街づくり」に貢献する
SDGs企業を目指して
■日本道路(株)

- 23 「造ることで、守っている。」
■(株)山崎組



コーポレートスローガンポスター
▶P.23

- 26 **先輩なう!**
地元建設業の現場監督
■(株)高館組 土木部 塚田 優大 さん



(株)高館組 土木部
塚田 優大 さん▶P.26



「i-Construction (アイ・コンストラクション)」とは?

国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、「ICT技術の全面的な活用」、「規格の標準化」、「施工時期の平準化」等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction (アイ・コンストラクション)」に関連する取り組みや建設現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、当該記事に上記ロゴを表示しています。

※このロゴは平成30年6月1日に国土交通省が決定したロゴです。建設業界はもちろん、業界を超えて社会全体から応援される取り組みへと「深化」するシンボルとなっています。

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp